

事業実績書添付資料【ホームページ掲載用】

令和4年度 企画提案型校区活性化事業

参加人数	200人
------	------

協議会名： 永原校区コミュニティ協議会
事業名： 鬼火焚き

【事業の内容】

地域内の清掃や山林の整理等で出た竹や木等を使用し櫓を作り、無病息災を願う行事です。点火と同時に花火を打ち上げる等、永原校区コミュニティとしてコロナ終息をみんなで願います。

	月日	実施内容
事業実施スケジュール	12月	実行委員会の設置
	10日	竹や木材の切り出し・乾燥
	18日	櫓を組む
		回覧板への案内作成
	令和5年	
	1月	回覧板へ案内配布
	14日	ふるまい用炊き出し・花火・会場準備
		鬼火焚き 開催
	15日	会場片付け
	22日	実行委員会の解散会

12月10日 切り出し作業

山の斜面などから竹を切り出し、運びました。



12月18日 櫓を組む

高所作業車などで切り出し、乾燥した木材や竹で櫓を組みました。



1月9日 チラシをSNSで公開



1月14日 鬼火焚き 開催

今年は、鬼火焚きのスタート時に花火を上げるなど、来場した方々みんなが楽しめるようにしました。兎年の方々が火入れをし、徐々に火が広がっていきました。大きな櫓がぱちぱちと音を立てながら燃えていき、迫力のある鬼火焚きとなりました。



【事業を振り返って…】

前日からの雨で開催が心配されましたが、無事に実施することができました。

今年は、初の試みとして花火の打ち上げも一緒に行いました。花火が上がり来場者から声が上がると、鬼火焚きがスタートしました。

兎年の方々に火入れをしてもらい、来場者全てがゆっくりと燃える迫力のある鬼火焚きと打ち上げ花火に見入っていました。

豚汁をふるまい、皆さんに温まる・おいしいと喜んでいただき良かったです。

準備には、校区の方々やPTA・若衆会たくさんの方に協力をいただきました。消防団の方々には、周囲の安全管理の協力をいただきました。

燃え盛って消えていく鬼火を見ながら、永原校区の方々が健康・安全に一年を過ごせますようにと祈願をしました。